

第9回 順天堂大学大学院医療看護研究科国際交流セミナー
大学院医療看護研究科・医療看護学部国際交流委員会共催

Testing Culturally-Tailored Interventions and Measuring Implementation Quality

～Lessons learned from my research with Latino immigrants～

文化に適合した介入研究の検証と介入研究における適応実践の質の測定に
ついて～ラテン系移民の研究から学んだこと～

松田 結 先生

Yui Matsuda, PhD, APHN-BC, MPH

看護学博士、高度公衆衛生認定看護師

マイアミ大学看護保健学科助教

経歴：米国バージニア州リバティー大学看護学科を卒業後、アメリカでの臨床実践を経て、バージニア州立大学にて看護学博士の学位を取得。その後、ノースカロライナ大学チャペルヒル校看護学部に博士研究員として従事され、現在はマイアミ大学看護保健学科の助教として教育・研究に携わる。

研究テーマ：ラテン系移民家族の家族計画、カップル間の力関係やコミュニケーション、発達障害の子供たちを持つ母親のメンタルヘルスなど。

今回は、アメリカの医療、看護教育の現場でご活躍されている先生より、介入研究をはじめ、研究手法について幅広くお話いただきます。

【開催日時】 2017年6月29日(木)14:00～16:00

【開催場所】 本郷センチュリータワー北306

【参加費】 無料

【アクセス】 JR線、地下鉄丸の内線「御茶ノ水」駅下車 徒歩5分
<http://www.juntendo.ac.jp/info/access/index.html>

【問い合わせ先】

●順天堂大学医療看護学部(担当：竹内)

TEL：047-355-3111 Email：j-nurse@juntendo.ac.jp

*講演は日本語で行います

